

(あらすじ)

勇者と、その新妻の待望の初夜は、
女将の策略により、失敗に終わった。

直前に大量の射精をさせられたことで、
うまく勃起、挿入が出来なかつたせいである。

勇者は、二日目の今晚こそ成功させよう、という思いを抱き、
身を清めるために、風呂までやってきたのだが…。

(プレイ)

授乳～ぱふぱふ～筆おろし～対面座位～ぱふぱふ対面座位

=====

(銭湯の湯船の岩影から、不意打ち気味に登場する桐華)

桐華：

ふ う ～ ～ つ つ ♥ ♥
ゆ ・ う ・ しや・さ・ま～っつ？？♥♥

あはは♥ 勇者様、飛び跳ねちゃって♥
私、です♥ 女将の桐華、ですよっ♥♥

ふふ…。

昨日のアドバイスが上手く行ったか、気になっていたもので…。
こうして湯船で、待ち伏せさせて頂きました♥♥

どう…、でしたか…？

昨夜は問題なく、奥さまと愛を育むことが、
出来ましたでしょうか…？

はい…。はい…。

え…？

うまく…、出来なかつた…、ですか…？

それは…、はい…。

思うように、立たなくて…。

入れることも、出来なくて…？

むむ…。

ゆ、勇者様、大変、申し訳ありませんでした…！

それは間違ひなく、私の責任です…。

直前に、搾りすぎたせいで…、
身体がその気にならなかつたのかもしれません…。

その…。勇者様の痴態があまりに可愛らしかつたもので…、
つい、やりすぎて…しまつたみたいです…。

ほ、本当に、すみません…。

…。

と、とはいえ、そう言う事でしたら、解決は簡単でございます。
はい。出してしまった分を、「補充」、するだけでいいのですから。

はい。これを、使うんです…♥

ほら、勇者様の膝の上に、またがって～…、んつつ。
それから、タオルの結び目、ほどいてって～…♥ んふふ…。

そう…ですよ？ そんなことしたら。
私の生おっぱい♥ 丸出しに、なっちゃいますよね…？
でも…、それで、いいのです♥

だって、これから、勇者様には…、
わたしのおっぱいで、精を付けて頂くのですから…♥
ほーらっ、目の前に、おっぱい…、ぶるるんつ♥♥

んふふつ…♥

勇者様…。私は、からかっているわけではありません。
母乳は、それのみで赤子を育てられるほどのもの。
いわば滋養の塊。
その桁違いの栄養価に、
ここ最近は、精力剤としての研究も進んでいるほどなのです…。

勇者様？

昨日抜きすぎた精子、少しでも回復させるために、
騙されたと思って、私のお乳、飲んでいって頂けないでしょうか…？
はあっ…、はあっ…。

子を設けたことはございませんが、しっかり、出せるのですよ？
ほら。こうやって…、下から乳房を持ち上げて、
たぶん、たぶん……って、波打たせたり…。

んつつ……、はつつ……、んつつ……、はつつ……♥♥

指で、エッチな乳首摘んで、くりくり…、くりくりして…、
んつつ…♥ にやつ…♥ 甘い刺激、与えてあげれば…。

やつつ……、んつつ……、にやつ……、やあつ……♥♥

ほら、乳首から、じんわり…、じんわり…、白いミルク、出てきた、でしょ…？
おっぱい、にじみ出てきたでしょ…？♥

じゃ、勇者様のお口の前に、おっぱい持っていきますからあ…♥♥
はい…。これ、吸っちゃって下さい…？♥

視界が埋まるほどの、巨乳おっぱい。
その先端の、ぷにぷに乳首…、チュッチュ、しちゃって下さい…？♥
ねっ…？♥

あん…♥

勇者様、抵抗があるのは分かりますが、
このままだと、今日も…、上手く行かないかも、なんですよ…?
おっぱいで精を、たっぷりと、付けていきましょうよ…♥

味も、鼻先にムワッ…と上がってくる香りと同様に、
とっても甘くて濃厚で、おいしいですから…。
ね…?

あ…、おくち、ぎゅってして、横、向いちやつて…。。
意地でも、おっぱい吸わないつもりですね…?♥

でしたらほら♥

おっぱいを、がばって、外側に開いてから～……、
んふふ。前に倒れ込んで…、おっぱいで、お顔、挟み込んじやいますっ♥♥

ほーらっ…、ふかふかおっぱいで～…、
お顔を両側から、ぎゅ～～・むつっつ！♥♥♥



んふふつ…♥♥

どう、ですか…?

すっぽり、みっちり…、お顔をおっぱいで、挟まれてしまった感想は…♥♥

ふふ。モゴモゴもがいちやつて。
息、できないですか…? 苦しい、ですか…?♥

そう、ですよね…。

谷間の空気は薄くて、代わりにエッチなフェロモンで満たされてますから…、
呼吸する度に…、頭が痺れて、フワフワ、してきちゃいますよね…?♥

はあつ…、はあつ…、ほ～ら♥
おっぱいで、頬を、ぎゅっ…、ぎゅっ…、ぎゅ～・うつ…♥♥
勇者様？ 酸素、欲しいですか？ 新鮮な空気、欲しいですか…？♥
でしたらほら、おっぱい、離して～…。

ぱっつ♥♥

どうぞ～？ たつぱりと、息を吸い込んでくださいね～？
そうそう…、そうやって一…、大口開けたところに～…、
すかさず乳首、ねじこんじやいますから♥♥
えいつつ♥♥

あんつ…♥♥

ふふ…、勇者様…。くわえちゃいましたね？
私の乳首…、「ハムッ」て、くわえさせられちゃいましたね～…♥♥

そうするとほーら、呼吸のための口の動きが…、
そのままミルクを吸うための動きになっちゃって…。

んつ…、はあつ…、んつ…、ほ～ら…、流れ込んで…きますね？
勇者様の舌に、私のおっぱいミルク…、
トプッ…、トプッって、流れ込んで、来ますね～…？

んふふっ…。逃がしませんよ～？
頭をがっちり抱いて。乳房押しつけてあげまちゅから♥♥
おっぱい一滴もこぼさないように、
しっかりinggaing、チュウチュウ、しちゃいまちょうね～…♥

ほら……。

チュウ…、チュウ…♥ チュウ…、チュ～…♥♥

ごく……、ごく……♥ ごく……、ごく……♥♥

ね…。おっぱい、とっても、おいしいでしょ…？
ねつとり…、とろとろで。どんなお菓子よりも甘くて、やさしい味で。
のどを通る度に、世界が桃色に染まっていって…、
胃から全身に、甘い痺れが、幸せが、広がっていくようでしょ…？

チュウ…、チュウ…♥ チュウ…、チュ～…♥♥

ごく……、ごく……♥ ごく……、ごく……♥♥

これが、おっぱいの魔性、なのです…♥

どんなやんちゃな子でも。大人でも子供でも。
これをひとたび口にすれば、心がぽわぽわになって満たされて♥
おとなしい赤ちゃんになってしまふ、おっぱいの魔性…♥♥

勇者様？ 身体が勝手に、求めちゃうでしょ？
もっともっとしあわちえになりたくて。おっぱいちゅっちゅ、とまらにやいでしょ～…？
ほら…、ほら…♥

ちゅう…、ちゅう…♥ ごく…、ごく…♥♥

ちゅっ…、ちゅっ…、ちゅ～、うつ…♥♥

んふふつ♥♥

ね…、勇者様。

そのままで聞いて欲しいのですが…。



この里の女は、幼少の頃より、ある薬草を飲まされて、育てられたのです。

美容に良いとされていたモノなのですが、

最近それに、媚薬成分が含まれていた事が、判明いたしました…。

んつつ…、はつつ…、んつつ…♥

図らずも、媚毒漬けにされてしまった女たちは、

体質が変化して…、男好きのする身体へと変わっていって。

体液に、媚薬効果をも、含むようになってしまったのです…♥♥

汗…、唾液…、愛液…。

それに…、勇者様がお口にされている、「おっぱい」、にも…♥♥

んつつ…、はあつ…、

飲んでいて、感じませんか…？♥

チュウチュウ、ゴクゴクってするたびに…、

下がどんどん、漲って行っているのではないですか…？

ほら…。私の腰を、前にずらして…、

エッチなおまんこを、勃起おちんちんの上に滑らせて～…♥

ギュツツ♥♥

きやつ♥ わ…、すっごーい…。。

昨日と同じか…、それ以上に、カチカチになってます…♥♥

根本…、ぎゅつ…、ぎゅつ…♥ 真ん中…、ぎゅつ…、ぎゅつ…♥♥
裏筋の伸びも…。エラの張りも…、んっ…、はあっ…、
とにかく、素晴らしいです。勇者様…♥♥

左手も、タマタマに伸ばして…、ぎゅむつ♥♥
うん…、うん…♥ いい…、いいですね～…♥
しっかりと膨らんではするのが分かります。
補充、されてますね？ おっぱいが精子に、変わって行つてますね…♥♥

あん♥ ふふ。おっぱいの下で、もがいちやつて。
勇者様？ もっともっと、エッチにしてあげますからね？♥
私の媚薬愛液、おまんこからたっぷりと分泌させて…、
おちんちん全体に、ぬりぬり、塗り広げて…。

ぬり…、ぬり…、ぬり…、ぬり…♥

あんっ…♥ んっ…♥ おっ…、きいつ…♥♥

ぬり…、ぬり…♥ ぬり…、ぬり…♥♥

あ、あの…、ゆうしやさま…。はあっ…、はあっ…♥
私にちょっと、提案があるのですが…。
はっ…、はっ…、この、ガチガチおちんちん…、

こ、このままあ…、はあっ…、はあっ…、
い…、入れて…しまいませんかあ…？♥
はあっ…、はあっ…。

初夜で立たなかつた原因是、精子の出し過ぎだけではなく…、
初めての緊張のせいもあると思うんです…。

だから、ここは思い切つて、私で童貞を卒業して…。
自信を付けてから、奥様とのセックスに望むのが良いと思うのです…。
んっ…、はあっ…。

ね～え…、勇者様あ…。そう、しましょ～…？♥
今、真上でヌルヌルしてるう…、エッチなおまんこに「ぶちゅつ♥」って入れて…、
セックスの予習…、していっちやいましょ…？

ぴゅつぴゅしちゃつてもほら、
目の前のおっぱいゴクゴクしていけば。
せーしはすぐに補充されるんですから…♥♥

ほ～ら、
ちゅつ…、ちゅつ…♥ ちゅつ…、ちゅつ…♥
ごく……、ごく……♥ ごく……、ごく……♥♥

あん…♥
勇者様、いやいやしちゃつて…。
今日も失敗したら、どうするんですかあ…？

奥様に、失望されちゃいますよ…？ 嫌われちゃうかもなんですよ…？
もう、初めて同士にこだわってる場合でも、ないでしょ…？

ほ～ら、私の腰浮かせて…。

真上向いて、ビクンビクンしてるおちんちんに、照準、あわせて～…♥
キスするみたいに、あそこ同士、

ちゅつ…、ちゅつ…、ちゅつ…、ちゅつ…♥

んふふ♥

キスされる度に、ピクピクしちゃってる…♥

ほら、もう1回、ちゅつ…、ちゅつ…、むちゅつ…、むちゅ～…♥

勇者様？ このまま、入れてっちやいますからね？

ほ～ら、ヌルヌルの入り口、ぐりぐり、ディープキスさせて…。

ぐちゅ…、ぐちゅ…、ぐちゅ…、ぐちゅ…♥♥

どんどん、ねじこんでいきますからね～…？♥♥

ぐちゅ…、ぐちゅ…、ぶちゅ…、ぶちゅ～…。

え？ ダメ？ ダメならあ、私を押し退ければいいでしょ…？

勇者様なら、女1人とかすくらい、ワケ無いことでしょ？♥

ま…。わたしのおっぱい、こんなに飲んじゃったら…。

もう、無理でしょうけど…♥♥ ふふふつ…♥

あ一…♥ あ一…♥ あ～…♥ あ～…♥♥

勇者様、食べられちゃう～♥

童貞おちんぽ、食べられちゃいますよお～？？♥

肉厚おまんこ、ズブズブ沈み込んでって…、

はあつ…、はあつ…、

パンパンの先っぽが、「キュッ♥」って、くわえ、込まれて…、

きゅつ…♥♥

ん、そのまま…。そのまま…。

飲み込まれるように、「ズポッ♥」と、一気、にいつ…♥♥

あつ…♥♥ あつ…♥♥ あ一…、、

あ` あんつ…♥♥♥

…あ一…♥ 奥まで、飲み込んじゃいましたあ…♥♥

勇者様…、童貞卒業…、おめでとう、ございますう…♥

ちゅつ…♥ ちゅつ…♥ んちゅつ…、ちゅふつ…、ちゅふつ…♥♥

ふふ…。

勇者様、うつとりしたタメ息もらしちゃって…。

ここまで、ナカが極楽だとは、思ってなかつたでしょ…？

甘く見過ぎなんですよ…♥

入れただけでも、その心地よさに、恍惚となってしまう。

それが、オンナのおまんこなのですから…♥



腰を動かしてないのに、気持ちいいでしょ？
ナカのヒダヒダが、ぎちぎちと熱い抱擁をしてきて。

下から上に…、下から上に…。いやらしく蠢いて来て。
まるでおちんちんをシゴき上げるように、舐めしゃぶってくるでしょ…？

ほへら、ヒダがウネウネ、
じょうげ（上下）に……、じょうげ（上下）に…♥

ぐちゅ……、ぐちゅ……♥ ぐちゅ……、ぐちゅ……♥♥

ぬちゅ……、ぬちゅ……♥ ぬちゅ……、ぬちゅ～……♥♥

ってね…♥

ふふ。勇者様、トロケちゃって…♥
良かったでしょ？ ここを先に、体験しておいて。

敵のことをロクに知らずに勝負するなんて。
どこの世界でも、自殺行為なんですからね…？
はあつ…、はあつ…。

さ…。ちょっとずつ、腰を動かしていきましょうね…？
レベル1のよわよわおちんちん、壊してしまわぬように。
腰をゆったり…、ゆったり…、
前後に…、前後に…、滑らせて…。

はあつ…、はあつ…、んつつ…、はあつ…♥
あま～く、やさしい刺激で…、
おまんこの感触。刻みつけてあげますからね…？♥

はあつ……、はあつ……、ほら……、ほら……♥
ナカのヒダを、おちんぽになすり付けるように。
ぐっちゅ……、ぐっちゅ……、ぐっちゅ……、ぐっちゅ……♥♥

恥骨をぴったりくっつけながら。
ぐっちゅ……、ぐっちゅ……、ぐっちゅ……、ぐっちゅ……♥♥

勇者様、「だめ～、だめ～♥」って、可愛らしく鳴いちやって♥
これ、ダメでしょ？ おかしく…なっちゃうでしょ？
ナカでおちんちん…、ナメ…♥、ナメ…♥、レロ…、レロ…♥ ってされて。
理性があめ玉のように、溶かされていくようでしょ…？

左右にも腰をゆらゆら…、ゆらゆらさせて…。
おちんちんの、カリの側面を…、
ぬっちゅ……、ぬっちゅ……、ぬっちゅ……、ぬっちゅ……♥♥

おちんちんの横っ面、おまんこで撫で、撫で♥♥
ゆ～ら……。 ゆ～ら……。 ゆ～ら……。 ゆ～ら……♥
いい子～…。 いい子～…。 いい子～…。 いい子～…♥

はあつ…、はあつ…、優しい責め…、いいでしょ？
強引にされると、心は反発してしまうんですけど、
このように…、はあつ…、はあつ…、
赤子をあやすように、優しくされると…、
抵抗する気力が。理性が、どこかに飛んでっちゃうでしょ…？♥

んつつ…。はあつ…。まだ…。まだですよ…？
もっともっと、意識をトロけさせてあげますから。

従順な赤ちゃんになるまで。たっぷりと甘やかして。
情けな～いお漏らし、させてあげますから…♥

ほら、私のむにむにおっぱいで、
勇者様のトロ顔、ぎゅ～って、両側から包み込んで～…♥♥
ぎゅ～・うつ…♥♥♥ …んふふつ…。

そうです…。
勇者様の大好きな、「ぱふぱふ」も、しちゃうんです♥
それも、ただのぱふぱふじゃないですよ～…？

ほらほら、腰の前後の、エッチな動きに合わせるように…、
ぎゅつ…、ぎゅつ…、ぎゅつ…、ぎゅつ…♥
おっぱいで、ギュウギュウ、挟み込むんです…♥♥

くちゅ……、くちゅ……♥ ぱふ……、ぱふ……♥

くちゅ……、くちゅ……♥ ぱふ……、ぱふ……♥♥

ぱふ……、ぱふ……、ぱふ……、ぱふ～……♥♥

ふふ。これ、効くでしょ…？

おまんこの刺激に、ぱふぱふの甘~い刺激が加わって。
コスられる度、さらに全身が、幸せで満たされてっちゃうでしょ…？

ほ~ら。おちんちんを、おまんこで…、
なで…、なで…♥ なで…、なで…♥



同時にお顔を、
ぱふ……、ぱふ……♥ ぱふ……、ぱふ……♥♥
ぱふ……、ぱふ……♥ ぱふ、ぱふ、ぱふ～…♥♥

んふふ♥
勇者様…。たまらず私をキュッて、抱きしめてきちゃって…♥♥
あまりの幸せで、飛んじゃいそうで…怖くなってきましたか…？

かわいい♥
大丈夫♥ 大丈夫でちゅからね？
私に身も心も。全て預けて下ちゃいね～…？♥

ほら、
ぱふ……、ぱふ……、ぱふ……、ぱふ……♥
おっぱい、
ぱふ……、ぱふ……、ぱふ……、ぱふ……♥

なーんにも、考えないで、
エッチな揺りかごの中でたゆたいながら。
どんどん。どんどん、気持ちよくなっちゃってくださいね？

母性の、肉の海の中で。
とろけるような白いお漏らし、させてあげますからね…？♥

ぱふ……、ぱふ……♥ ぱふ……、ぱふ……♥

ぱふ……、ぱふ……♥ ぱふ……、ぱふ……♥♥

振り子のように、腰を左右にクネらせて…、

ゆ～ら…、ゆ～ら…♥ ゆ～ら…、ゆ～らあ…♥♥

あらあら♥

勇者様、必死に、私の腰を持ち上げようとしちゃって…♥

お漏らし…、ダメ？ 中出しは、だめなんでちゅか…？♥

勇者様こそ、ダメ♥ めっ、ですよ？

ほら、ふにふに乳首、お口に押しこん。

さらにおっぱい流し込んで～…♥

んつつ…、はつつ…、んつつ…、はつつ…。

最後に残った理性も、

まっしろに、塗りつぶしてあげますからね…♥♥

ちゅう…、ちゅう…♥ ごく…、ごく…♥

ちゅう…、ちゅう…♥ ごく…、ごく…、ごく…♥♥

そのまま出しちゃえば、いいんでちゅよ？

あかちゃんは、お漏らし。お漏らしをするのが仕事なんでちゅから♥

余計なことは考えずに、無責任に…、

ほかの女のおまんこに、おもらしひゅっふゅ♥

浮気ひゅっふゅ、しちゃいましょうね～♥♥

ほ～ら。最後はまた、ぱふぱふ腰振りで…♥♥

ぱふ……、ぱふ……♥ くちゅ……、くちゅ……♥

ぱふ……、ぱふ……♥ くちゅ……、くちゅ……、くちゅ……♥♥

さあ、勇者様…♥ いいですよ…♥ いいですよ～♥

お漏らしひゅっふゅ♥ どぴゅどぴゅ♥ しちゃいまちようね～…♥

ほ～ら…、

ぱふ……、ぱふ……♥♥ ぱふ……、ぱふ……♥♥

ぱふ……、ぱふ……♥♥ ぱふ……、ぱふ……、ぱふ……♥♥

とどめ…♥

ぱふ…、ぱふ…、ぱふ…、ぱふ…、ぱふ…♥♥♥

ぱふ…、ぱふ…、ぱふ…、ぱふ…、ぱふ…♥♥♥

ぱつ ふ ~ ~ ~ ~ . う つ つ♥♥♥♥

(大量の射精)



あ、あ、んつ♥♥

ん、つつ…♥♥　ん、つつ…♥♥　ん、つつ…♥♥　んあ、んつつ…♥♥

出てる…♥　出てる…♥♥　初、中出しせーしっ…♥♥

私の奥で、どぶどぶ…、どぶどぶ…、出ちやって、ますう…♥
はあつ…、すごつ…、あつつ (熱) …♥♥

勇者様…、どう…ですか？

初めてのおまんこ射精の、感想はっ…？♥

ふふ。あははっ♥♥　すごいトロ顔になっちゃって…♥♥

まだ、まだですよ～？　ほらまた、乳首、お口にねじ込んで…。

ミルクをゴクゴク、のませてあげれば～…？♥

ん、つ…♥　はつ…♥　はつ…♥　んん、つつ…♥♥

んふふ、すごいすごい♥

おっぱいがのどを通る度に、

お精子ぴゅっぴゅ。ぴゅっぴゅ、しちゃってるっ…♥♥

はあつ…、はあつ…、すごいでしょ？　私のミルク。

飲めばすぐにせーしに変わって…♥

いくらでも、出せちゃうんですから…♥

はあつ…、はあつ…、ほら、いい機会ですから、

もっと、もっと。中出しの練習♥　していきましょうね♥

イッたばかりのおちんちん♥　ヒダで撫で続けてあげますから…。

感じるままに、ほら、出してっちゃいましょうね～…♥
ほら…、

んつつ…♥ はつつ…♥ んつつ…♥ はつつ…♥♥

んつつ…♥ はつつ…♥ んつつ…♥ ん んう…♥♥

ね、勇者様…。

もし明日もまた、エッチに関することで、お悩みなどあるようでしたら…、
また、同じ時間に。ここにいらしてくださいね…？

また一緒に「色々と」、考えさせていただきますからねー…？♥

ふふふふつ…♥

んつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ んつつ…♥♥

すご…♥ 射精…、とまらないっ…♥

はあつ…♥ はあつ…♥ んつつ…♥ はつつ…♥♥

はあつ…♥♥

(徐々にフェードアウト)

(第3話 終わり)

